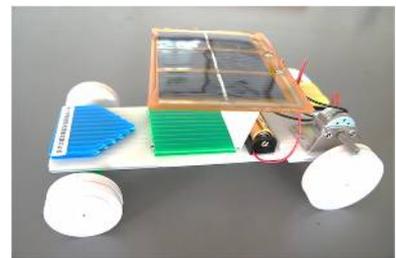


マツダ財団市民活動支援
「夏休みミニソーラーカー工作教室」報告書

開催日時 2019年7月28日(日) 9:30～11:30
 場所 宇部市多世代ふれあいセンター 3階 第3講座室
 後援 宇部市、宇部市教育委員会、(株)会社宇部日報社、(株)エフエム-きらら
 参加者 小学3～6年生児童 27名(応募者30名)
 講師 溝田忠人 (UNCCA 代表)
 工作指導 松井民男 (UNCCA)
 指導員 溝田忠人、上田純二、近藤幸海、饒村千春、田中護、平泉恵子
 スタッフ 殿河内誠、太田幹夫、木原裕子

1. 挨拶及びスタッフ・講師・指導員紹介
2. お話「電池でも走るミニソーラーカーを作ろう」
 - 太陽電池の原理
 - ・太陽電池はケイ素(シリコン)、リン、ホウ素の3原子でできている。
 - ・リンの混じったシリコン結晶(n型半導体)と、ホウ素の混じったシリコン結晶(p型半導体)を貼付けて、光を当てると電子が移動し電流が発生する。
3. ミニソーラーカー工作
 - ・「太陽電池」と「乾電池」どちらでも走るミニソーラーカーを作る。
 - ・キット色を選んで全員が違うソーラーカーを作る。
 - ・6班に分かれて各班に指導員1名
 - ・スライドで手順を説明し、指導員が工作を補助する。
 - ・内容
 - ①シャーシにハンドルを取り付け、車輪・パネル台・スイッチを作る
 - ②できたキットで車体を組立て、モーター・太陽電池・乾電池を取付け、配線
 - ③乾電池と太陽電池(光源:100W白熱電球)で試運転。
 - ・全員で記念撮影
4. 閉会の挨拶(殿河内事務局長)



写真(1)完成したミニソーラーカー



写真(2)ミニソーラーカー工作中



写真(3)全員で記念撮影

以上